

二地域居住先導的プロジェクト実装事業採択一覧(3次公募)

(R7補正予算及びR8当初予算)

概要

二地域居住促進にあたっての様々な課題解決を図るため、官民連携のコンソーシアムによるモデル的な取組を支援。



3次公募：7件採択（交付額約0.41億円）

①北海道厚真町、(株)さとゆめ、(株)つぎて、(株)Another works

土日は遊休化している町の公用車を、行政と二地域居住者がシェアする仕組みを構築し、移動コストの低減と行政資産の有効活用を図る「官民共創型シェアリングモデル」を実証

②青森県田子町、(一社)全国空き家アドバイザー協議会、(一社)地域資源開発推進機構 ほか

全国的に有名な「たっこにんにく」の、植付け、生育管理、収穫、乾燥・選別等の年間の作業通じて二地域居住者が繰り返し町を訪れ、関わる「農（なりわい）連携型」モデル構築を目指す。

③静岡県、静岡県藤枝市、(株)静岡銀行、藤枝商工会議所、岡部町商工会

企業研修の一環としての文化体験や地域活動を通じて、都市部企業人材との関係を構築するとともに、市内企業での副業へ段階的に移行する二地域居住モデルを実証

④広島県庄原市、広島みどり信用金庫、庄原商工会議所、(一社)庄原観光推進機構 ほか

教育目的の二地域居住者を対象に、住まい・仕事に関する相談支援や地域企業とのマッチングを行い、その専門スキルを活かした産業活性化や地域定着を促進するモデルを実証

⑤長崎県壱岐市、FHS壱岐(株)、フォワードハウジングソリューションズ(株)

二地域居住者向け住宅が著しく限られる離島において、老朽化した公営住宅を高性能なお試し居住施設へ再生し、受け皿不足と遊休ストック活用を同時に解決するモデルを実証

⑥大分県津久見市、(株)agataJapan大分、スターマーク(株)、農山漁村応援隊合同会社

津久見の柑橘・クラフトジンを活かしたブレンド講座開催等を通じて、週末蒸溜家として定期滞在しつつ、東京等で地域文化を発信する、愛飲家・プロ人材コミュニティを、都市部と津久見の双方で拡大させる二地域往還モデルを構築

⑦大分県由布市、光亜興産(株)

二地域居住やワーケーション、地方分散型の働き方に親和性ある企業に着目し、都市部で本業を継続しつつ、由布院でサテライトオフィスを活用しながら地域活動を組み合わせた暮らしと仕事のモデルを具体化。閑散期の旅館の空室活用可能性等も検討。